

平成26年3月24日

各 位

## 株式会社日本トリム

～全国の既婚女性 400 人に聞く、家庭での飲用・料理用の水に関する意識調査～

**家庭で最もよく飲む水は「水道水以外」の人が 7 割以上。****年代が上がると水へのこだわりは強まる傾向に。****3人に2人が整腸効果のある水があれば「飲んでみたい」。**

整水器シェアNo.1※の株式会社日本トリム（本社/大阪市、代表取締役/森澤紳勝）は、全国の20～50代の既婚女性400人を対象に、家庭における飲用・料理用の水に関する意識や利用実態を把握することを目的として、2014年2月22日～2月23日にインターネット調査を実施いたしました。その結果がまとまりましたので、ご報告いたします。 ※矢野経済研究所「2014年版 浄水器・整水器市場の実態と展望」より

## 調査結果サマリー

**家庭で普段、飲用や料理用に使う水は「水道水」がトップ。****しかし、“そのまま飲む水”は7割以上の人が水道水以外の水を選びました。【P.2】**

- 飲用や料理全般に使っている水で多いのは「水道水」（60.3%）、「浄水器の水」（36.8%）、「ペットボトル等のミネラルウォーター」（27.5%）の順。
- “そのまま飲む水”に限ると、最もよく飲む水は「水道水」以外が4人に3人（73.8%）で、「浄水器の水」（34.9%）がトップ。

**年代が上がると水へのこだわりは強まる傾向に。50代は半数が「こだわりあり」。【P.3】**

- 家庭で“そのまま飲む水”に「こだわりがある」人は全体の約4割（39.8%）。
- 年代別でみると20代が30.0%、50代が50.0%で、水へのこだわりは年齢とともに強まる傾向に。

**水へのこだわりが低い20代は、料理の際に「だしをとる」人も約3割と少数派。【P.3】****一方で、うま味の濃いだしがとれる水があれば「使いたい」20代は約8割。【P.4】**

- 料理の際に「だしをとる」人は、50代の54.0%に対し、20代では32.0%。
- 「うま味の濃いだしがとれる水」の利用意向は20代で77.0%（全体では73.8%）。
- 全体の8割以上の人が家庭で「塩分の摂りすぎ」に気をつけている。

**水には健康への効果も期待したい!? 3人に2人が、胃腸の調子を整える効果のある水があれば「飲んでみたい」と答えています。【P.5】**

- 「自分は胃腸が弱い」と感じている人は全体の約4割（38.0%）。
- 胃腸の調子を整える効果のある水があれば「飲んでみたい」と答えた人は66.0%。
- 胃腸の調子を整えるために最も飲んでみたいのは「電解水素水」（30.8%）。

**「水もしたたるいい女」だと思う有名人の1位は壇蜜さん、「いい男」は福山雅治さん。【P.6】**

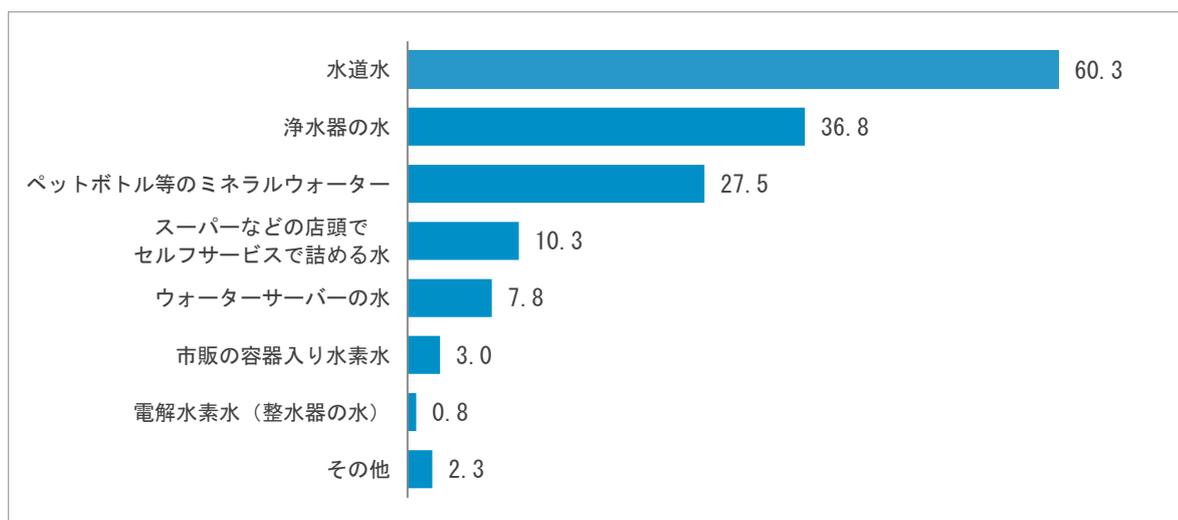
## 家庭での飲用・料理用の水について

家庭で普段、飲用・料理用に使う水や“そのまま飲む水”について聞いたところ、“そのまま飲む水”については 多くの人がこだわりを持っており、ほぼ4人に3人が家庭で水道水以外の水を飲んでいることがわかりました。

### ■ 普段よく使っている水として最も多かったのは「水道水」。

家庭で飲用や料理全般に使っている水で、最も多かったのは「水道水」(60.3%)。次いで「浄水器の水」(36.8%)、「ペットボトル等のミネラルウォーター」(27.5%)でした。

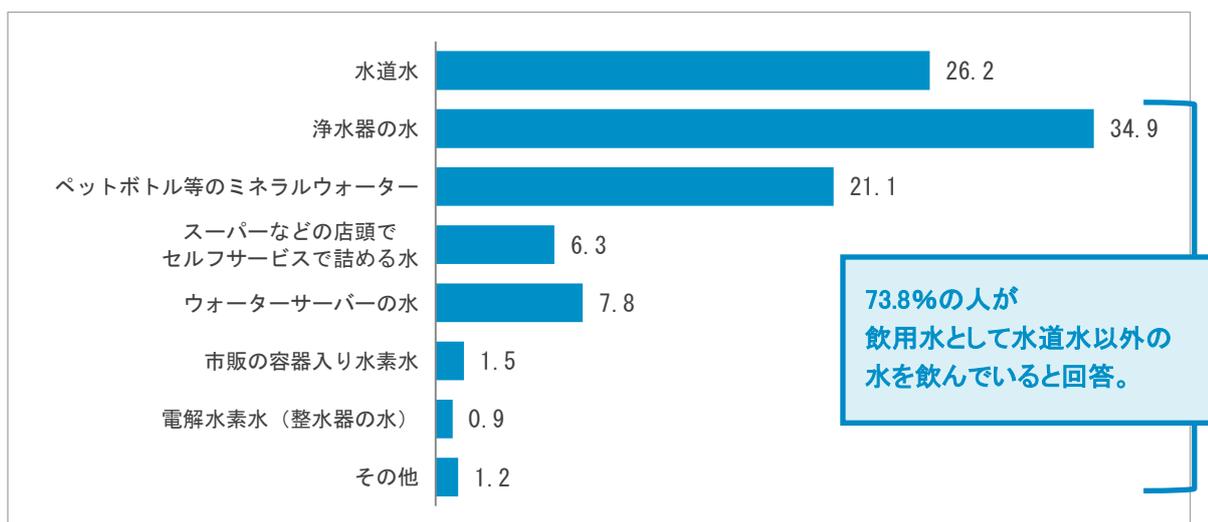
【グラフ1】 家庭で普段、どのような水をお使いですか？ (n=400 複数回答 単位:%)



### ■ しかし、“そのまま飲む水”では約 4 人に 3 人が「水道水以外の水」を利用。

家庭で“そのまま飲む水”で、最も多かったのは「浄水器の水」(34.9%)。そのほか「ペットボトル等のミネラルウォーター」(21.1%)、「ウォーターサーバーの水」(7.8%)など、「水道水」以外の水を飲んでいる人を合わせると 73.8%にのびります。家庭で「水道水」をそのまま飲む人は少数派であることがわかりました。

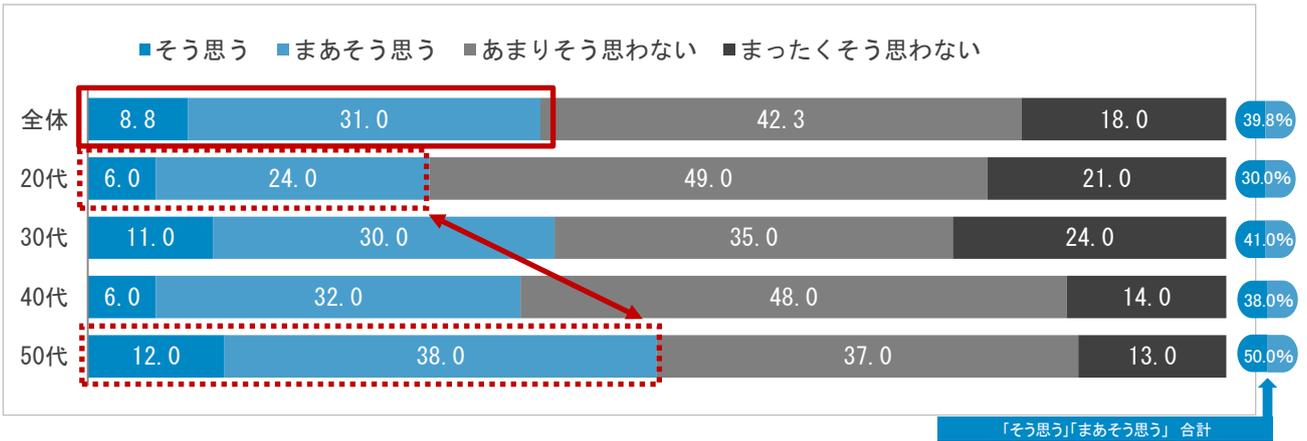
【グラフ2】 家庭でそのまま飲む水として最もよく使うのはどれですか？ (n=332 単位:%)



**■家庭で“そのまま飲む水”にこだわる人は全体の約4割。  
年代が上がると、こだわり派が増加。**

家庭で“そのまま飲む水”にこだわりがあるか聞いたところ、「そう思う」「まあそう思う」と答えた人は全体で約4割（39.8%）となりました。年代別では20代で30.0%にとどまるものの、50代ではこだわり派が半数に達しています。

【グラフ3】 自分は家庭で“そのまま飲む水”にこだわりがある方だと思いますか？（n=400 単位：%）



**水と料理について**

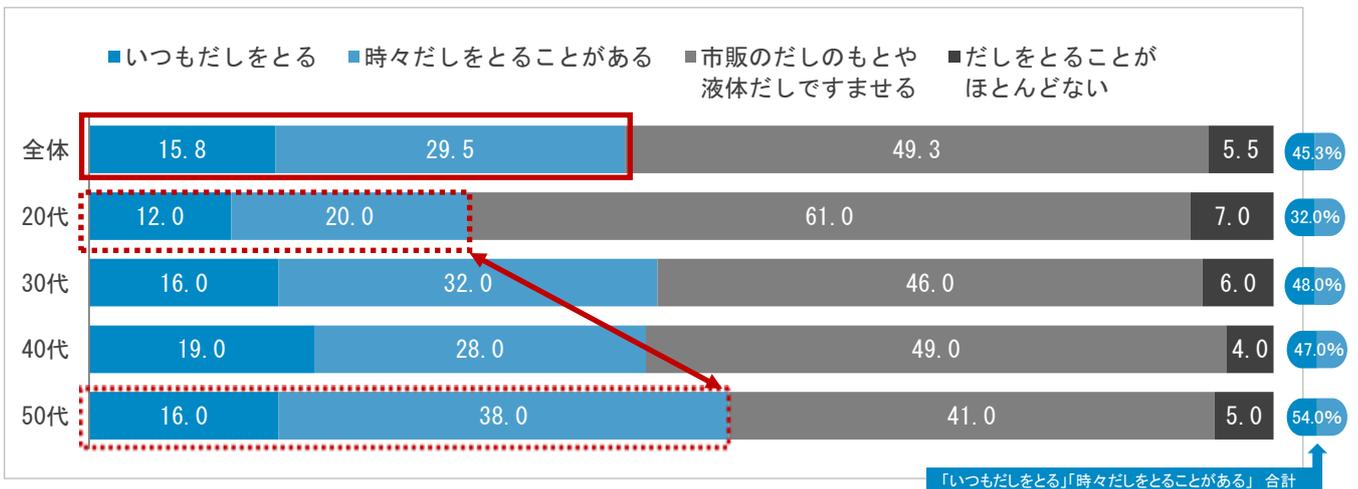
次に、飲用・料理用の用途の中でも、和食の基本であり、水のおいしさが反映されやすい“だし”について聞いてみました。

**■普段、だしをとっている人は全体で半数弱。20代では少数派。**

料理をする際に昆布やかつお節から「いつもだしをとる」「時々とる」と答えた人は全体の45.3%。「だしの素や調味料（液体だし）ですませる」人（49.3%）と大きな差はなく、手間をかけてきちんとだしをとる人は少なくないようです。

また、だしをとる人は20代の32.0%に対して、50代では54.0%に。そのまま飲む水と同じく、年齢が上がると和食の基本であるだしにこだわる女性が増えることがわかりました。

【グラフ4】 普段、家庭での料理で昆布やかつお節から「だし」をとることがありますか？（n=400 単位：%）

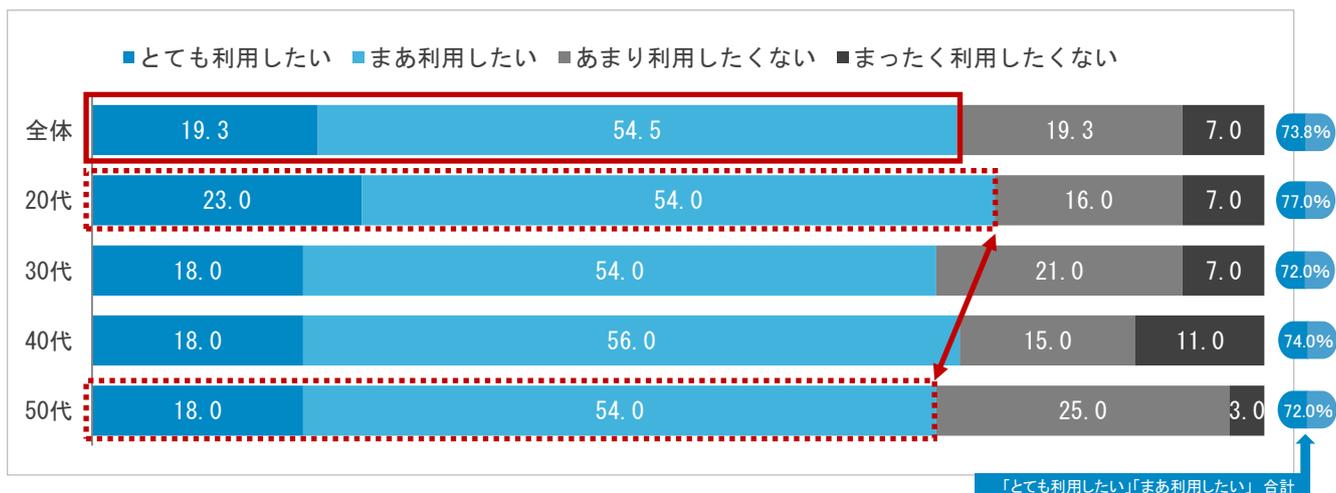


■7割を超える人が、うま味の濃いだしがとれる水を「使ってみたい」。

また、うま味の濃いだしがとれる水があったら利用してみたいか聞いたところ、「とても利用したい」「まあ利用したい」と答えた人が全体で73.8%にのぼり、和食の味付けのベースであるだしをおいしくする水への期待が高いことがうかがえます。

世代別では20代で77.0%、50代では72.0%と世代間に大きな差はみられませんでした。だしをとるのは少数派である20代が最も高い結果となりました。

【グラフ5】「うま味の濃いだしがとれる水」があったら、家庭で利用してみたいと思いますか？(n=400 単位:%)

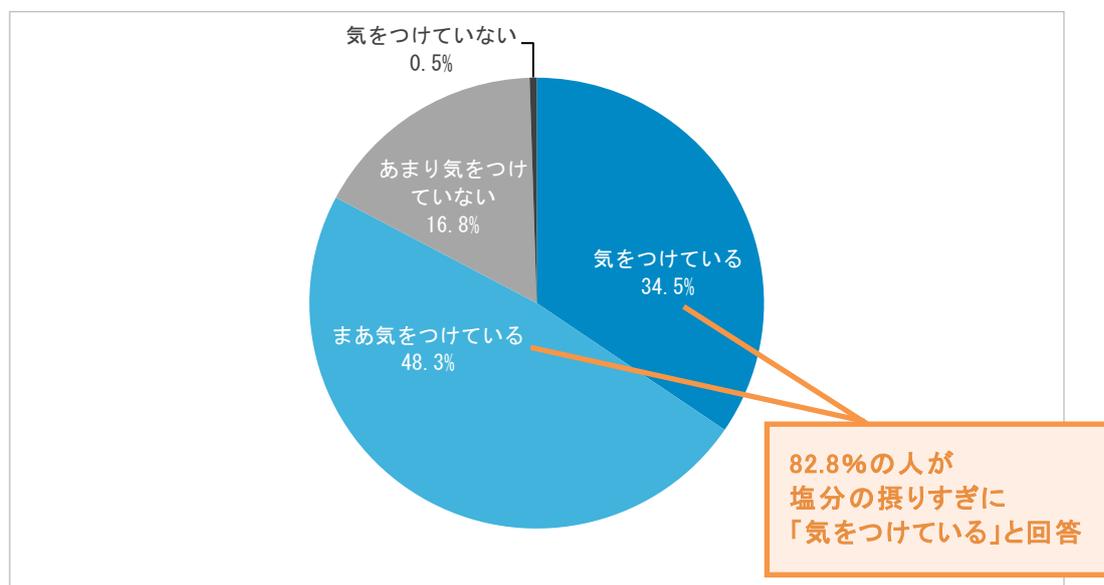


■「塩分の摂りすぎに気をつけている」人は8割以上。

健康維持や生活習慣病に対する意識の高さがうかがえます。

ちなみに、家庭での料理で塩分の摂りすぎに気をつけているか聞いたところ、「気をつけている」「まあ気をつけている」と答えた人が8割を超えており(82.8%)、健康維持や生活習慣病対策を意識しながら料理を作っている人が多いことがわかりました。

【グラフ6】 家庭での料理の際、塩分の摂りすぎに気をつけていますか？ (n=400 単位:%)



## 水と健康について

ご自身の健康状態、特に胃腸の調子について、さらに胃腸の調子を整えるための水に関して聞いてみました。

### ■全体の約4割の人が「自分は胃腸が弱い」と感じており、 3人に2人が胃腸の調子を整える効果のある水を「飲んでみたい」と回答。

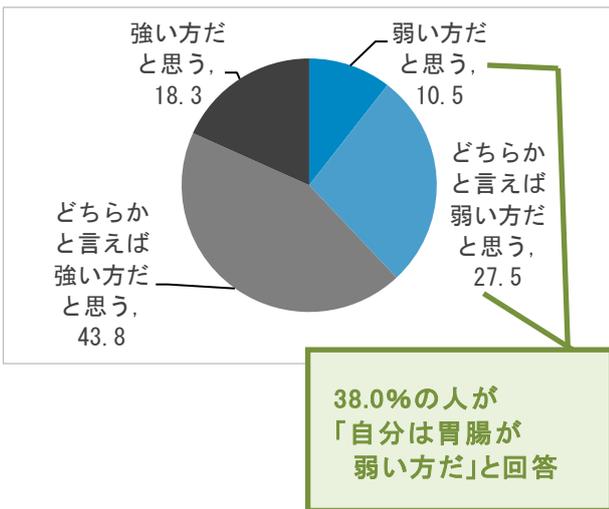
ご自身は胃腸（お腹）が強い方か弱い方か聞いたところ、「弱い方だ」「どちらかといえば弱い方だ」を合わせて全体の約4割（38.0%）が「自分は胃腸が弱い」と感じていました。

胃腸の調子を整える効果のある水の利用意向については「とても利用したい」「まあ利用したい」と答えた人が66.0%にのびりました。上記で胃腸が強いと感じている人の中にも、利用意向をもつ人が多くいることがうかがえます。

#### 【グラフ7】

あなたは、ご自身を胃腸（お腹）が強い方だと思いますか、弱い方だと思いますか？

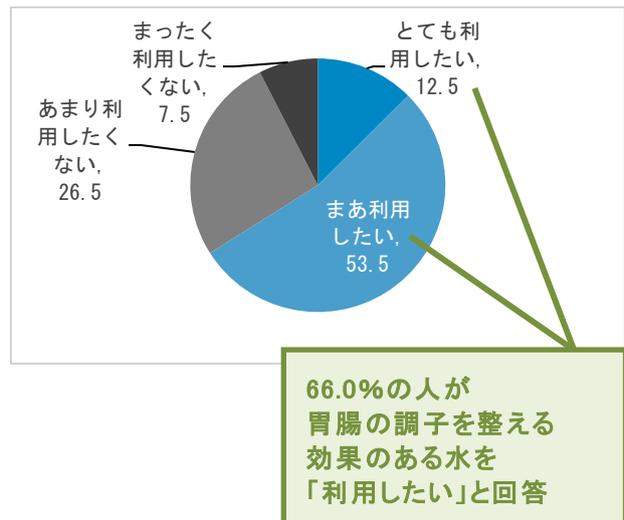
(n=400 単位:%)



#### 【グラフ8】

胃腸の調子を整える効果がある水があったら、利用したいと思いますか？

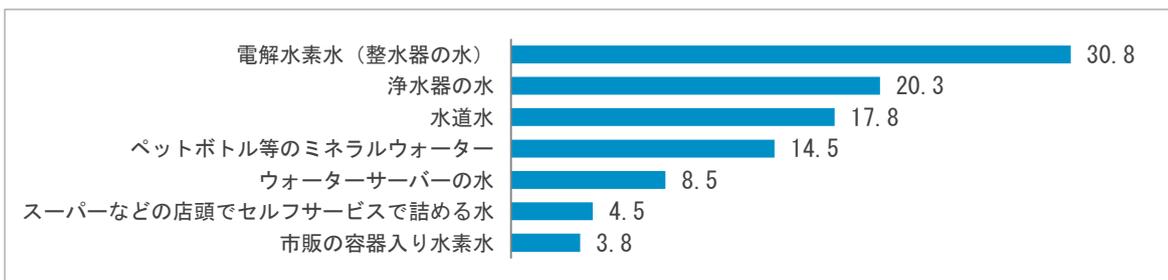
(n=400 単位:%)



### ■胃腸の調子を整える水として、最も飲んでみたいのは「電解水素水」。

「電解水素水（整水器の水）」と答えた人が最も多く（30.8%）、次いで「浄水器の水」（20.3%）、「水道水」（17.8%）、「ペットボトル等のミネラルウォーター」（14.5%）でした。※

【グラフ9】あなたは胃腸の調子を整える水として、どんな水を使いたいと思いますか？ (n=400 単位:%)



※電解水素水の特長（塩素や鉛などJIS規格指定13物質が除去可能で、家庭用医療機器として胃腸症状改善の効果・効能が認められていること等）について説明した後にお聞きしました。

## 「水もしたたるいい女」だと思う有名人の1位は壇蜜さん、「いい男」は福山雅治さん。

最後に水にちなんで、「水もしたたるいい女」「水もしたたるいい男」と聞いて思い浮かべる有名人を聞いたところ、下記のような顔ぶれとなりました。

### ●水もしたたるいい女

- 第1位 壇蜜さん（32人）
- 第2位 井川遥さん（20人）
- 第3位 綾瀬はるかさん（16人）

### ●水もしたたるいい男

- 第1位 福山雅治さん（36人）
- 第2位 竹野内豊さん（24人）
- 第2位 向井理さん（24人）

### [調査実施要領]

- 調査名 : 「全国の既婚女性 400 人に聞く、家庭での飲用・料理用の水に関する意識調査」
- 調査期間 : 2014 年 2 月 22 日～2 月 23 日
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査対象 : 全国の 21 歳～59 歳の既婚女性 400 人（内訳：20 代・30 代・40 代・50 代各 100 人）
- 有効回答数 : 400

## 電解水素水整水器とは

整水器とは、水道水に含まれる塩素や鉛などの不純物を浄水フィルターに通して除去し、その水をさらに電気分解したアルカリ性で還元性をもつ水素を豊富に含んだ水を生成する器械です。

整水器は1966年に旧厚生省から家庭用医療機器として承認され、現在は薬事法において胃腸症状改善の効果・効能が認められています。

## 日本トリムとは

日本トリムは、電解水素水整水器販売などの『ウォーターヘルスケア®事業』に加え、人工透析への応用を始めとした『医療分野』、米国TRIMGEN CORPORATIONの『遺伝子診断分野』などのビジネスに取り組んでいます。飲用にとどまらず医療分野や農業分野、工業分野での様々な応用を実現し、電解水素水をベースに世界へ挑戦するオンリーワン企業を目指します。

### ■会社名/株式会社日本トリム

- 設立年月日/1982年(昭和57年)6月12日
- 代表取締役/森澤 紳勝 (もりさわ しんかつ)
- 資本金/992,597,306円
- 従業員数/443名 (関連会社等を含む)
- 企業ホームページ/<http://www.nihon-trim.co.jp/>

## 本件に関する報道関係者様からのお問合せ先

株式会社日本トリム 東京オフィス  
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-2富国生命ビル15F  
tel:03-5511-8660 (代) / fax:03-5511-8661  
経営企画部 浅尾

株式会社電通パブリックリレーションズ  
〒104-0045 東京都中央区築地5-6-4浜離宮三井ビルディング  
tel:03-5565-6057 / fax:03-3542-0640  
デジタルソリューション部 和田 飯田